

日本写真学会 2019 年度 学会賞受賞者

今年度の栄えある受賞者は以下の方々です。

功労賞 大川祐輔 氏 (千葉大学)

「写真科学の基礎研究と、日本写真学会の運営の両輪でつくされた功労」

学術賞 飯野裕明 氏 (東京工業大学)

「液晶性を活用した高品質な多結晶有機半導体材料の開発とそのトランジスタ応用に関する研究」

技術賞 宮田正人 氏, 島崎泰成 氏, 田嶋智之 氏, 堀内円嘉 氏 (オリンパス株式会社)

「M.ZUIKO DIGITAL ED PRO シリーズレンズの開発 ～史上初、カメラグランプリ「レンズ賞」3年連続受賞」

技術賞 市川芳樹 氏 (株式会社ニコン)

「ニコン Z マウントシステムの開発」

論文賞 久下謙一 氏 (千葉大学) 安達考洋 氏 (元千葉大学)

「銀塩写真感光材料を用いた金微粒子の調整 (9) 基盤ハロゲン化銀粒子の影響」

論文賞 矢島 仁 氏, 佐々木麻衣子 氏, 山田勝実 氏 (東京工芸大学)

「伝統的手法で抽出されたベニバナ色素膜の緑色金属光沢について—光学的手法による検討—」

東陽賞 斎藤多喜夫 氏 (横浜外国人居留地研究会)

「横浜を中心とした古写真の歴史的研究とその著作出版の業績—幕末明治・横浜開港に始まる日本写真史の研究と普及—」に関する研究」

コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金 福田 努 氏 (名古屋大学)

「原子核乾板を用いた次世代ニュートリノ検出器の開発」

小島裕研究奨励金 土生祐介 氏 (陣馬写真工業)

「デジタル天体写真における大判化 他枚数モザイク画像の撮影と画像処理手法の確立」



日本写真学会 2018 年度 学会賞受賞者

今年度の栄えある受賞者は以下の方々です。

名誉賞 小林裕幸氏 (千葉大学)

「日本写真学会あるいは広く写真および関連分野の発展に顕著な貢献をした功績」

功績賞 半那純一氏 (東京工業大学)

「写真科学の基礎研究に対する業績と日本写真学会の運営・発展に貢献した功績」

学術賞 加藤隆志氏 (富士フィルム)

「機能性色素会合体の配列制御と物性に関する研究」

技術賞 郷田秀樹氏,
岡田尚大氏,
古澤直子氏,
中山 慎氏,
渡辺泰宏氏,
中野 寧氏 (コニカミノルタ)
権田幸祐氏 (東北大)

「蛍光ナノ粒子を用いた高感度タンパク定量 in-vitro/in-vivo イメージング技術の開発」

技術賞 藤井 武氏,
杉山憲志氏 (富士フィルム)

「ハイブリッドインスタントカメラ instax SUQUARE SQ10 の開発」

論文賞 田中優貴氏, 山田勝実氏 (東京工芸大学)

「島状金ナノ粒子を固定化した ITO 電極上でのポリ (3,4-エチレンジオキシチオフェン) のエレクトロクロミック特性」

論文賞 赤穂莉奈氏, 廣瀬未紗氏, 津村徳道氏 (千葉大学)

「Analyzing the Components of Dark Circle by Nonlinear Estimation of Chromophore Concentrations and Shading」

進歩賞 有賀智子氏 (九州大学)

「原子核乾板を用いた素粒子検出とその応用技術の開発」

東陽賞 白岩洋子氏 (株式会社絵画保存研究所)

「写真修復および写真技法と保存の知識普及への貢献」

コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金 有賀智子氏 (九州大学)

「タウニュートリノ研究のための高精度角度測定システムの開発」

小島裕研究奨励金 小林珠里氏 (写真家)

「『見立て』と写真：その関連性に関する研究」



日本写真学会 2017 年度 学会賞受賞者

今年度の栄えある学会賞の受賞者は以下の方々です.

功績賞 桑山哲郎 氏 (元キヤノン)

写真科学の基礎研究に対する業績と日本写真学会の運営・発展に貢献した功績

功労賞 山口孝子 氏 (東京都写真美術館)

日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労

功労賞 井上義之 氏 (パナソニック)

日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労

学術賞 山田勝実 氏 (東京工芸大学)

画像の記録・表示を目的とした材料加工の研究

技術賞 小出淳史 氏 (タムロン)

遠赤外線カメラ用ズームレンズの開発

論文賞 渡部隆夫 氏, 森 重喜 氏, 峰 利之 氏, 新谷俊通 氏 (日立製作所)

Digital Silica Photography with Future Readability and Fire Resistance I

論文賞 白石幸英 氏, 神崎天心 氏, 浅野 比 氏 (市立山口東京理科大学)

Fast Response of Liquid Crystal Devices Doped with Poly (cyclodextrin)-Stabilized ZrO_2/Ag Hybrid Nanoparticles

東陽賞 原 直久 氏 (日本大学芸術学部)

大型カメラを用いた写真撮影およびプリント制作技術の教育と作品発表を通じたプリントの美しさの啓蒙

コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金

木村充宏 氏 (名古屋陽子線治療センター)

原子核乾板と光学超解像法を用いた陽子線がん治療における陽子線の線質評価法の開発

小島裕研究奨励金 大川祐輔 氏 (千葉大学)

写真化学的手法で調製された金属ナノ構造体を用いる機能電極の開発

小島裕研究奨励金 茂手木秀行 氏 水口 淳 氏 (フリー)

『プリントの魅力とプリントを作成する楽しさを伝えること』に関する研究

日本写真学会 2016 年度 学会賞受賞者

今年度の栄えある学会賞の受賞者は以下の方々です.

功績賞 小林和久 氏 (三菱製紙)

写真科学の基礎研究に対する業績と日本写真学会の運営・発展への貢献した功績

功労賞 四方律夫 氏 (セイコーエプソン)

日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労

学術賞 山下清司 氏 (富士フイルム)

誘電損失法によるハロゲン化銀微結晶の空間電荷層の研究

学術賞 青木直和 氏 (千葉大学)

顔画像の肌色の評価と表現

技術賞 石橋友彦 氏, 齋藤輝伸 氏 (キヤノン)

色収差を高度に補正した BR レンズの開発 (EF35 mm F1.4 L II USM)

技術賞 青木貴嗣 氏, 近藤 茂 氏 (富士フイルム)

アポダイジングフィルターを搭載したフジノンレンズ XF56 mm F1.2 R APD の開発

進歩賞 今泉祥子 氏 (千葉大学)

デジタル画像に対するセキュリティ技術

論文賞 山口孝子 氏 (東京写真美術館), 川真田敏明 氏 (システムラボ), 柴 史之 氏 (千葉大学), 大川祐輔 氏 (千葉大学)

Influence of Fumigation on Photographic Images and Their Stability in Long-term Preservation

論文賞 津村徳道 氏 (千葉大学), 馬場佳織 氏 (千葉大学), 井上信一 氏 (三菱製紙)

Simulating Gloss of Curved Paper by Using the Point Spread Function of Specular Reflectu

東陽賞 城野誠治 氏 (東京文化財研究所)

写真を利用した文化財 (美術品) の光学調査

コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金

中 竜大 氏 (名古屋大学), 梅本篤宏 氏 (名古屋大学)

光学顕微鏡でナノスケール情報を取り出す原子核乾板解析における新技術開発

小島裕研究奨励金 木村充宏 氏 (名古屋大学), 吉本雅浩 氏 (名古屋大学)

蛍光発光固体飛跡検出器としての原子核乾板の基礎性能評価

小島裕研究奨励金 高橋 寛 氏 (神戸大学)

原子核乾板ガンマ線望遠鏡による高解像度撮像・偏光計測のための技術開発

日本写真学会 2015 年度 学会賞受賞者

功労賞 井上直夫 氏（奈良文化財研究所）

日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労

学術賞 宮本公明 氏（元富士フイルム）

写真感光材料の塗布技術および親疎水パターンニングに関する研究

技術賞 高田浩祐 氏, 高橋宏輔 氏, 古田善工 氏,
河川武弘 氏（富士フイルム）

FUJIFILM X-T1 搭載 リアルタイムビューファインダーの開発

技術賞 河村 岳 氏（パナソニック）

空間認識技術 “DFD テクノロジー” とオートフォーカスへの応用

進歩賞 乾 達也 氏（シグマ）

Foveon X3 ダイレクトイメージセンサーの開発

進歩賞 森島邦博 氏（名古屋大学）

原子核写真乾板の高速解析技術の開発

論文賞 今泉祥子 氏, 谷口敢一 氏（千葉大学）

Hierarchical Image Authentication Based on Reversible Data Hiding

英文誌 BSPIJ 24 巻 1 号 : 001-005

論文賞 水越康裕 氏, 山田勝実 氏（東京工芸大学）

Electrochromic Characteristics of NiO/Au Composite Nano-rod Array Membrane

英文誌 BSPIJ 24 巻 1 号 : 012-017

東陽賞 金子隆一 氏（写真史家, 学校法人写真学園理事長）

日本写真史の教育・研究および出版, 展覧会を通じた日本写真の紹介

コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金

白石幸英 氏（山口東京理科大学）

銀ナノワイヤーを用いた高速応答液晶素子の開発

小島裕研究奨励金 福田 努 氏（東邦大学）

原子核乾板自動解析のための高精度飛跡認識装置の開発

日本写真学会 2014 年度 学会賞受賞者

功績賞 松本政雄氏（大阪大学）

日本写真学会の運営・発展に尽くされた功労

功労賞 岩本康平氏（セイコーエプソン）

日本写真学会の運営・発展に尽くされた功労

学術賞 白山真理氏（日本カメラ博物館）

「報道写真」の文理融合研究

技術賞 宮成 洋氏（キヤノン）

デュアルピクセル CMOS AF の開発

技術賞 新谷 大氏（パナソニック株式会社）

LUMIX GM（小型電子先幕シャッターユニット）の開発

進歩賞 福田 努氏（東邦大学）

原子核写真乾板における自動飛跡認識技術の高度化研究

進歩賞 高橋 覚氏（神戸大学）

エマルジョンガンマ線望遠鏡のための時間分解原子核乾板多段シフターの開発

論文賞 谷 忠昭氏, 飯野裕明氏, 内田孝幸氏, 半那純一氏（日本写真学会フェロー, 東京工業大学, 東京工芸大学）

電極／液晶性有機半導体界面の電子構造 V : 電極の仕事関数の変化の分析

76 巻 4 号 : 318-323

論文賞 大概理恵氏, 横田朋宏氏, 坂巻 剛氏, 富永昌治氏（カネボウ化粧品, 千葉大学）

顔画像からの色素沈着領域の検出法

76 巻 1 号 : 55-62

東陽賞 富士フイルム

「富士フイルムフォトサロン」の写真文化に対する貢献

コニカミノルタ写真研究奨励金

大野 玲氏（東京工業大学）

ゲート絶縁膜の影響を考慮した有機 TFT 半導体材料の電荷輸送モデルの検討

小島裕研究奨励金 白石幸英氏（山口東京理科大学）

包接化合物保護ナノ粒子を用いた省エネ高性能液晶表示素子の開発

小島裕研究奨励金 中 竜大氏, 浅田貴志氏（名古屋大学）

原子核乾板による粒子線検出メカニズムおよび硬調化技術の研究

第 8 章 日本写真学会 受賞者一覧 (2006, 平成 18 年度～2016, 平成 28 年度)

平成 28 年 (2016) 10 月

名誉賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 18 年度 2006	岩野 治彦	画像工学 (HI) 研究所	写真科学の研究, 学会の運営および写真業界への貢献
平成 19 年度 2007	三宅 洋一	千葉大学	画像情報工学に関する研究と教育及び日本写真学会の運営と発展に対する貢献
平成 20 年度 2008	大野 信	元東京工芸大学	画像科学技術に関する長年の研究開発と啓蒙活動並びに本学会の運営と発展に対する貢献
平成 21 年度 2009	谷 忠昭	富士フィルム	写真科学の卓越した研究成果と日本写真学会の運営・発展への貢献
平成 22 年度 2010	該当者無し		
平成 23 年度 2011	藤嶋 昭	東京理科大	写真科学研究を端緒とする本田・藤嶋効果の発見と光電気化学および光触媒分野の開拓を通して長年にわたり本会活性化した業績
	細江 英公	写真家	写真芸術および写真教育への多大な貢献
平成 24 年度 2012	阿部 隆夫	信州大学	写真科学に関する卓越した研究成果並びに日本写真学会の運営・発展への多大な貢献
平成 25 年度 2013	高田 俊二	千葉大学, 元富士フィルム	写真科学の卓越した研究の功績と日本写真学会の運営・発展への貢献
平成 26 年度 2014	該当者無し		
平成 27 年度 2015	該当者無し		
平成 28 年度 2016	該当者無し		

功績賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 18 年度 2006	小林 裕幸	千葉大学	長年にわたり写真科学の研究並びに日本写真学会運営・発展に貢献した功績
平成 19 年度 2007	西城 浩志	近畿大学	光化学, 写真科学に関する基礎的研究と日本写真学会編集委員長としての多大な功績
平成 20 年度 2008	川崎 三津夫	京都大学	長年にわたり写真科学の研究並びに日本写真学会運営・発展に貢献した功績
平成 21 年度 2009	久保田 敏弘	久保田ホログラム工房	画像工学関連分野における長年の研究と日本写真学会の運営・発展に貢献した功績
平成 22 年度 2010	豊田 堅二	コダック	デジタルカメラ技術などの研究・開発と日本写真学会活動に尽くし広範な写真技術の発展に貢献した功績
平成 23 年度 2011	該当者無し		
平成 24 年度 2012	該当者無し		
平成 25 年度 2013	久下 謙一	千葉大学	写真科学の基礎研究に対する業績と日本写真学会の運営・発展への貢献した功績
	山岸 治	日本写真学会, 元富士フィルム	写真科学の研究と業績と日本写真学会の運営・発展への貢献した功績
平成 26 年度 2014	松本 政雄	大阪大学	写真科学の研究に対する業績と日本写真学会の運営・発展への貢献した功績
平成 27 年度 2015	該当者無し		
平成 28 年度 2016	小林 和久	三菱製紙	写真科学の基礎研究に対する業績と日本写真学会の運営・発展への貢献した功績

功労賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 18 年度 2006	松田 義弘	日本大学	長年にわたる日本写真学会セミナーの企画・運営などへの貢献
平成 19 年度 2007	尾花 経久	日本カラーラボ協会	長年にわたる日本写真学会の企画・運営等への貢献
	石田 正光	富士フィルム	日本写真学会の運営と発展に対する貢献
平成 20 年度 2008	本田 凡	コニカミノルタエムジー	日本写真学会の運営と発展に対する貢献
平成 21 年度 2009	山田 元茂	三菱製紙	日本写真学会の運営・発展に尽くされた功労
平成 22 年度 2010	山野 泰照	ニコン	日本写真学会の運営並びに写真技術の啓蒙活動への貢献

		内藤 明	東京工芸大学	日本写真学会の運営と発展への貢献
平成 23 年度	2011	岡野 幸夫	びわこ学院大学	日本写真学会の運営・発展に尽くされた功労
		吉田 英明	オリンパスイメージング	日本写真学会の運営および発展に対する貢献と技術標準化活動を中心とするデジタル写真分野への寄与
平成 24 年度	2012	高橋 則英	日本大学	日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労
		岩崎 仁	京都工芸繊維大学	日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労
平成 25 年度	2013	村井 清昭	セイコーエプソン	日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労
		荻野 正彦	水上印刷	日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労
平成 26 年度	2014	岩本 康平	セイコーエプソン	日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労
平成 27 年度	2015	井上 直夫	奈良文化財研究所	日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労
平成 28 年度	2016	四方 律夫	セイコーエプソン	日本写真学会の運営および発展に尽くされた功労

学術賞

年 度		氏 名	所 属	対 象
平成 18 年度	2006	御船 博幸	富士フイルム	ハロゲン化銀乳剤の化学増感に関する研究
		半那 純一	東京工業大学	大面積半導体薄膜材料の創製とイメージングへの応用
平成 19 年度	2007	岡野 光俊	東京工芸大学	光機能性高分子の基礎研究
平成 20 年度	2008	ソク マン	コニカミノルタエムジー	銀塩光熱写真材料における潜像形成機構の解析
		ホー キムラ		
		鈴木 哲也		
		小松 秀樹		
		三薺 剛		
平成 21 年度	2009	安田 伸宏	放射線医学総合研究所	放射線飛跡の可視化の研究
平成 22 年度	2010	羽石 秀昭	千葉大学	視覚特性を考慮したカラー画像の画質評価と改善の研究
平成 23 年度	2011	大関 勝久	富士フイルム	銀塩写真感光材料の可能性を拓げるためのハロゲン化銀粒子の形成と挙動に関する研究
		内田 孝幸	東京工芸大学	光機能性有機材料を用いた新しい特徴を有する発光・受光イメージデバイスの研究
平成 24 年度	2012	松本 政雄	大阪大学	X 線画像撮影系の性能と画質の評価
		宮坂 力	桐蔭横浜大学	フレキシブル色素増感太陽電池の研究
平成 25 年度	2013	稲垣 由夫	富士フイルム	ポリメチン色素の機能拡張に関する研究
平成 26 年度	2014	白山 眞理	日本カメラ博物館	「報道写真」の文理融合研究
平成 27 年度	2015	宮本 公明	元富士フイルム	写真感光材料の塗布技術および親疎水パターンニングに関する研究
平成 28 年度	2016	山下 清司	富士フイルム	誘電損失法によるハロゲン化銀微結晶の空間電荷層の研究
		青木 直和	千葉大学	顔画像の肌色の評価と表現

技術賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 18 年度 2006	福田 和浩	コニカミノルタ	大気圧プラズマ法による易接着処理技術の開発
	近藤 慶和	テクノロジーセンター	
	大石 清		
	吉岡 康弘	富士写真フイルム	水溶媒で塗布する医用ドライフイルムの技術開発
	大関 智之		
	山根 勝敏		
	都築 博彦		
	塚田 芳久		
平成 19 年度 2007	中野 寧	コニカミノルタエムジー	高感度 X 線シンチレータ材料技術
	本田 哲		
	柳多 貴文		
	笠井 惠民		
平成 20 年度 2008	櫻井 克仁	キヤノン	デジタル一眼レフ用大型低ノイズ CMOS 撮像素子の開発
	譲原 浩		
	門間 玄三		

		田丸 雅也 小田 和也 山下 仁	富士フイルム	デジタルカメラにおける高感度&ダイナミックレンジ技術の開発と商品展開
平成 21 年度	2009	川合 澄夫 滝沢 宏行	オリンパスイメージング オリンパス	デジタル一眼レフカメラ用ダストリダクションシステムの開発
平成 22 年度	2010	村田 剛 入澤 覚 金子 泰久 今井 真二 山根 勝敏	ニコン 富士フイルム	ナノクリスタルコートの開発 デジタルマンモグラフィ用高精細ディテクタの技術開発と製品展開
平成 23 年度	2011	岩崎 洋一 遠藤 宏 内田 亮宏 河合 智行 青木 貴嗣 奥野 丈晴 山田 雅之	富士フイルム キヤノン	撮像素子内臓型位相差 AF の開発 サブ波長構造を用いた高性能反射防止膜“SWC”の開発
平成 24 年度	2012	北 弘志 中山 知是 柏木 寛司 加藤 栄作 古川 慶一 宮野 俊 近藤 茂 竹下 幸孝	コニカミノルタ 富士フイルム	リン光を用いた有機 EL 照明の開発 ハイブリッドビューファインダーの開発
平成 25 年度	2013	田中 誠二 植松 照智 河村 典子 倉橋 秀和 上月 忠司 竹内 宏 渡部 剛	富士フイルム ニコン	FUJIFILM X-Pro1 搭載 X-Trans CMOS の開発 ニコン D4・D800 91K ピクセル RGB センサーを用いたアドバンスドシーン認識システム
平成 26 年度	2014	宮成 洋 新谷 大	キヤノン パナソニック	デュアルピクセル CMOS AF の開発 LUMIX GM (小型電子先幕シャッターユニット) の開発
平成 27 年度	2015	高田 浩祐 高橋 宏輔 古田 善工 河口 武弘 河村 岳	富士フイルム パナソニック	FUJIFILM X-T1 搭載 リアルタイムビューファインダーの開発 空間認識技術“DFD テクノロジー”とオートフォーカスへの応用
平成 28 年度	2016	石橋 友彦 齋藤 輝伸 青木 貴嗣 近藤 茂	キヤノン 富士フイルム	色収差を高度に補正した「BR レンズ」の開発 (EF35 mm F1.4 L II USM) アポダイジングフィルターを搭載した「フジノンレンズ XF56 mmF1.2R APD」の開発

論文賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 18 年度	2006	大関 勝久 山本 昇志 鶴瀬 麻衣子* 植田 久美子* 津村 徳道* 中口 俊哉* 三宅 洋一*	富士写真フイルム 三菱重工業 *千葉大学
平成 19 年度	2007	占部 茂治 佐藤 実	東京工芸大学 富士フイルム
平成 20 年度	2008	青木 直和 佐藤 大輔 山本 真理 小林 裕幸	千葉大学 凸版印刷 千葉県環境研究センター 千葉大学

平成 21 年度	2009	小寺 宏暉	小寺イメージング研究室	直交反射色空間の一構成法とカラークラスタリングへの応用
平成 22 年度	2010	白岩 洋子 山口 孝子	紙本・写真修復家 東京都写真美術館	ダゲレオタイプハウジングの修復
平成 23 年度	2011	范 穎 鄧 珮 鶴岡 秀樹 青木 直和 小林 裕幸	千葉大学	日・中の好ましい肌色とその決定因子一般論文日・中の好ましい肌色とその決定因子
平成 24 年度	2012	佐藤 慈 坪井 麻早記 青木 直和 小林 裕幸	九州産業大学 千葉大学 千葉大学 千葉大学	顔画像による印象形成 ー画質効果の個人差についてー
平成 25 年度	2013	久保田 寛隆 久下 謙一 安田 伸宏 小平 聡 歳藤 利行 中村 光廣 耿 競 清水 浩勝 青木 直和 小林 裕幸	名古屋大学 千葉大学 福井大学 放射線医学総合研究所 名古屋陽子線治療センター 名古屋大学 千葉大学	潜像核個数線密度を用いた高エネルギー荷電粒子の飛跡のエネルギー付与の測定 油絵に最適な調子再現
平成 26 年度	2014	谷 忠昭 飯野 裕明 内田 孝幸 半那 純一 大槻 理恵 横田 朋宏 坂巻 剛カ 富永 昌治	日本写真学会フェロー 東京工業大学 東京工芸大学 東京工業大学 カネボウ化粧品 カネボウ化粧品 ネボウ化粧品 千葉大学	電極/液晶性有機半導体界面の電子構造 V：電極の仕事関数の変化の分析 顔画像からの色素沈着領域の検出法
平成 27 年度	2015	今泉 祥子 谷口 敢一 水越 康裕 山田 勝実	千葉大学 東京工芸大学	Hierarchical Image Authentication Based on Reversible Data Hiding Electrochromic Characteristics of NiO/Au Composite Nano-rod Array Membrane
平成 28 年度	2016	山口 孝子 川真田 敏明 柴 史之 大川 祐輔 津村 徳道 馬場 佳織 井上 信一	東京都写真美術館 千葉大学卒 千葉大学 千葉大学 千葉大学	Influence of Fumigation on Photographic Images and Their Stability in Long-Term Preservation Simulating Gloss of Curved Paper by Using the Point Spread Function of Specular Reflectuin

進歩賞

年 度	氏 名	所 属	対 象	
平成 18 年度	2006	手島 健次郎	バクセル・テクノロジーズ	自己組織化現象を用いた画像表示, 光エネルギー変換材料の創製
平成 19 年度	2007	飯野 裕明	東京工業大学	液晶性有機半導体の電荷輸送特性に関する研究
		歳藤 利行	高エネルギー加速器研究機構	原子核写真乾板を用いた医療用炭素ビームの核破砕反応の研究
平成 20 年度	2008	佐藤 慈	九州産業大学	映像表現における画質の印象効果
平成 21 年度	2009	該当者無し		
平成 22 年度	2010	該当者無し		
平成 23 年度	2011	中 竜大	名古屋大学	超微粒子原子核乾板によるサブミクロン飛跡検出技術の開発
		豊嶋 悠樹	富士フイルム	銀塩写真感光材料の長期保存性に関する研究
平成 24 年度	2012	長縄 直崇	名古屋大学	高感度原子核写真乾板の開発
平成 25 年度	2013	鄧 珮	千葉大学	肌色が与える印象の形成要因
平成 26 年度	2014	福田 努	東邦大学	原子核写真乾板における自動飛跡認識技術の高度化研究
		高橋 覚	神戸大学	エマルションガンマ線望遠鏡のための時間分解原子核乾板多段シフターの開発

平成 27 年度	2015	乾 達也	シグマ	Foveon X3 ダイレクトイメージセンサーの開発
		森島 邦博	名古屋大学	原子核写真乾板の高速解析技術の開発
平成 28 年度	2016	今泉 祥子	千葉大学	デジタル画像に対するセキュリティ技術

ゼラチン賞 (平成 23 年度 2011 に終了)

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 18 年度 2006	伊藤 政人	ニッピ	ゼラチンのゲル化性に関する研究および日本写真学会ゼラチン研究会設立・運営に関する貢献
平成 19 年度 2007	谷 貞子	ニッピ	写真用ゼラチンの分析・評価技術の発展および日本写真学会ゼラチン研究会運営に関する貢献
平成 20 年度 2008	高橋 真哉	新田ゼラチン	写真用ゼラチンの物理化学性、写真性の研究
平成 21 年度 2009	該当者無し		
平成 22 年度 2010	該当者無し		

東陽賞

年 度		氏 名		所 属	対 象
平成 18 年度	2006	河内 知生	便利堂		画像保存における単色および多色コロタイプ技法の開発・発展と普及に尽くした功績
平成 19 年度	2007	市川 泰憲	写真工業出版社		写真技術の普及への多大な貢献
平成 20 年度	2008	安東 義路	安東寫真局		紫外線写真研究および写真技術の普及
平成 21 年度	2009	早川 廣行	電画		プロ写真家へのデジタル画像知識の普及
平成 22 年度	2010	後藤 哲朗	ニコン		宇宙用カメラの開発及び撮影技術の普及・教育活動
平成 23 年度	2011	株式会社ニコン			「ニコンサロン」の写真文化拡大に対する貢献
平成 24 年度	2012	大石 恭史	元富士フイルム		カラー銀塩感光材料の技術革新史の執筆と産業技術史としての啓蒙活動
平成 25 年度	2013	久保 元幸	ザプリンツ、アマナサルト		プリントの美しさの啓蒙およびプリント作成技術の普及活動
平成 26 年度	2014	富士フイルム株式会社			「富士フイルムフォトサロン」の写真文化に対する貢献
平成 27 年度	2015	金子 隆一	写真史家、写真学園理事長		日本写真史の教育・研究および出版、展覧会を通じた日本写真の紹介
平成 28 年度	2016	城野 誠治	東京文化財研究所		写真を利用した文化財（美術品）の光学調査

会長表彰

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 18 年度 2006	カメラ技術研究会		カメラ技術セミナー活動への貢献
平成 19 年度 2007	菊地 太郎	キクチ科学研究所	東陽賞スポンサーとして、日本写真学会への長年の支援
平成 20 年度 2008	該当者無し		
平成 21 年度 2009	該当者無し		
平成 22 年度 2010	日本ゼラチン協議会		ゼラチン賞のスポンサーとして、日本写真学会への長年の支援
	甲田 謙一	日本大学	日本学会誌への資料提供及び広報活動への協力
平成 23 年度 2011	廣瀬 祐三		写真学会の運営・発展に尽くされた功
平成 24 年度 2012	金田 英治	元三菱製紙	日本写真学会の運営・発展に尽くされた功
	鎌田 桂成	富士フイルム	東日本大震災被災写真の修復に関する活動と報告
	白岩 洋子	紙本・写真修復家	東日本大震災被災写真の修復に関する活動と報告
平成 25 年度 2013	該当者無し		
平成 26 年度 2014	該当者無し		
平成 27 年度 2015	該当者無し		
平成 28 年度 2016	該当者無し		

小島裕研究奨励金 (平成 23 年 2011 年度より新設)

Application Guideline for the Yutaka Kojima Research Fund

Application Guidelines for the Futaba Regional Research Fund				
年 度		氏 名	所 属	対 象
平成 23 年度	2011	久下 謙一 酒井 朋子	千葉大学	金膜写真法を用いた超長期保存の可能なマイクロ写真記録システム—現代版ロゼッタストーン—の作成—
平成 24 年度	2012	山田 勝実	東京工芸大学	金ナノロッドアレイ膜を用いた画像表示技術の開発

平成 25 年度	2013	和崎 浩幸	木更津工業高等専門学校	主観評価実験によるノイズ知覚感度のモデル化に関する研究
		一川 誠	千葉大学	大型ディスプレイを用いたコミュニケーションにおけるリアリティーの諸側面に関する実験心理学的研究
平成 26 年度	2014	山本 昇志	東京都立産業技術高等専門学校	光線情報に基づく画像形成要素の解析システムに関する研究
		白石 幸英	山口東京理科大学	包接化合物保護ナノ粒子を用いた省エネ高性能液晶表示素子の開発
平成 27 年度	2015	中 竜大	名古屋大学	原子核乾板による粒子線検出メカニズムおよび硬調化技術の研究
		浅田 貴志		
平成 28 年度	2016	福田 努	東邦大学	原子核乾板自動解析のため r の高精度飛跡認識装置の開発
平成 28 年度	2016	木村 充宏	名古屋大学	蛍光発光固体飛跡検出器としての原子核乾板の基礎性能評価
		吉本 雅浩		
		高橋 覚	神戸大学	原子核乾板ガンマ線望遠鏡による高解像度撮像・偏光計測のための技術開発

コニカミノルタ科学技術振興財団 写真研究奨励金 Konica Minolta Science and Technology Foundation

年 度	氏 名	所 属	対 象	
平成 18 年度	2006	市川 勝弘	名古屋大学	モニタにおける物理的画質特性に新しい評価方法の開発
平成 19 年度	2007	岩崎 仁	京都工芸繊維大学	反射型ホログラムの特性評価に関する研究
平成 20 年度	2008	羽石秀昭	千葉大学	視覚の感度特性を考慮したカラー画像の画質評価法の構築
平成 21 年度	2009	佐藤 慈	九州産業大学	顔写真の画質特性が印象形成に与える影響
平成 22 年度	2010	飯野 裕明	東京工業大学	液晶性有機半導体を用いた光電変換素子の検討
平成 23 年度	2011	森島 邦博	名古屋大学	原子核乾板を用いた中性子イメージング技術の開発
平成 24 年度	2012	今泉 祥子	千葉大学	ハッシュ演算に基づくデジタルコンテンツの高効率改ざん検出手法の開発
平成 25 年度	2013	中口 俊哉	千葉大学	輝度変調構造光を用いた映像投影面の三次元形状計測
平成 26 年度	2014	大野 玲	東京工業大学	ゲート絶縁膜の影響を考慮した有機 TFT 半導体材料の電荷輸送モデルの検討
平成 27 年度	2015	白石 幸英	山口東京理科大学	銀ナノワイヤーを用いた高速応答液晶素子の開発
平成 28 年度	2016	中 竜大	名古屋大学	光学顕微鏡でナノスケール情報を取り出す原子核乾板解析における新技術
		梅本 篤宏		開発

第9章 日本写真学会 受賞者一覧

名誉賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 8 年度 1996	羽田 宏	三菱製紙 京都大学名誉教授	写真科学の研究と教育及び学会の発展に尽くした功績
9 年度 1997	久保走一	東京工芸大学	写真工学の研究と教育ならびに学会の発展に対する貢献
10 年度 1998	米山高範	コニカ	我国写真工業の発展と本会の育成に尽くされた功績
11 年度 1999	小口正信	元東京工芸大学	写真に関する研究・工業化および教育ならびに本学会運営に尽くした顕著な功績
12 年度 2000	内村 茂	三菱製紙	我国写真工業の発展と本会の育成に尽くされた功績
13 年度 2001	大石恭史	富士写真フイルム	写真科学技術の振興と学会の発展に対する貢献
14 年度 2002	藤井悦男	ヤマトヤ商会	長年にわたり写真科学の発展と日本写真学会の活動と運営に尽くされた功績
15 年度 2003	田中俊夫	明浄学院	長年の写真科学技術と写真学会の発展に対する寄与
16 年度 2004	内田康男	元コニカ	長年のカメラ技術と写真学会の発展に対する寄与
17 年度 2005	小坂橋洗夫	コニカミノルタ ホールディングス	長年の感光材料技術と写真学会の発展に対する寄与
18 年度 2006	岩野治彦	画像工学（HI）研究所	写真科学の研究，学会の運営及び写真業界への貢献

功績賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 8 年度 1996	三位信夫	千葉大学	長年にわたり写真科学技術の研究と教育及び本学会の運営・発展に尽くされた功績
	金森仁志	福井工業大学	長年にわたる医療用 X 線写真に関する研究・教育と本学会の運営に尽くされた功績
9 年度 1997	大石恭史	富士写真フイルム	写真科学技術の振興と学会の運営に対する貢献
	和久井孝太郎	電通	映像技術の振興と学会の運営・発展に尽くした功績
10 年度 1998	米山 宏	大阪大学	光化学に関する研究と教育ならびに学会の発展に対する功績
11 年度 1999	三宅洋一	千葉大学	画像科学に関する研究と教育及び学会の発展に対する功績
	谷 忠昭	富士写真フイルム	長年にわたる銀塩写真の発展性の分析とそれに基づく学会運営への貢献
12 年度 2000	中村賢市郎	東海大学	画像工学に関する研究と教育及び学会の発展に対する功績
	藤嶋 昭	東京大学	長年にわたり写真化学の研究・教育と本会の運営に尽くされた功績
13 年度 2001	小坂橋洗夫	コニカ	長年にわたり我が国の写真工業の発展と本会の発展と運営に尽くした功績
	金田英治	三菱製紙	
14 年度 2002	大野 信	東京工芸大学	永年に亘る写真の電子化の研究開発，写真教育並びに本会の運営に尽くした功績
	犬井正男	東京工芸大学	長年にわたり写真工学の発展と本会の運営に尽くした功績
15 年度 2003	大野隆司	千葉大学	長年にわたりゼラチン研究の発展と本会の運営に尽くした功績
	浜野裕司	元東京工芸大学	長年に亘る写真科学の研究，教育および学会の発展への貢献
16 年度 2004	本庄 知	本庄研究室	画像評価に関する多大の業績と本会への指導的貢献
	江田研一	コニカ画像振興財団	長年の写真技術の発展と本学会運営における貢献
17 年度 2005	大田 登	ロチェスター工科大学	色再現に関する研究と標準化，教育及び本会運営に対する貢献
18 年度 2006	小林裕幸	千葉大学	長年にわたり写真科学の研究並びに学会運営・発展に貢献した功績

功労賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 8 年度 1996	浜野裕司	東京工芸大学	長年に亘る写真科学の研究・教育及び学会の運営・発展に尽くされた功績
	武村 昭	三菱製紙	長年にわたり写真材料技術の向上ならびに学会運営に尽くされた功績
9 年度 1997	岡本正臣	元オリエンタル写真工業	長年にわたる写真工業技術の振興と本学会の運営に尽くした功績
	小西雅一郎	ミノルタプラネタリウム	光計測技術をはじめとするカメラの開発と学会の運営に尽くした功績
10 年度 1998	奥山 滋	東京工芸大学	画像技術の研究, 教育及び学会の発展に尽力した功績
11 年度 1999	大田 登	ロチェスター工科大学	色再現に関する研究とその標準化及び本会運営に対する貢献
	藤橋三千男	相田化学工業	長年にわたる本学会セミナーの企画・運営等への貢献
12 年度 2000	神田壽夫	日本アグファ・ゲバルト	長年にわたる日本写真学会セミナー運営への貢献
	米山三郎	コニカ	長年にわたるカメラ技術研究会の運営とカメラ技術セミナーの企画に対する貢献
13 年度 2001	阪川武志	東京工芸大学	
14 年度 2002	該当者なし		
15 年度 2003	矢田博彦	東京工芸大学	長年にわたり日本写真学会の発展・運営業務に貢献した功労
16 年度 2004	伊藤典一	新田ゼラチン	日本写真学会の運営・発展に貢献した功労
	瀬岡良雄	富士写真フイルム	長年にわたる画像保存技術の研究と画像保存研究会の活動への貢献
17 年度 2005	豊田堅二	武蔵野美術大学	長年にわたり写真科学技術と日本写真学会の発展・運営業務に貢献した功績
18 年度 2006	松田義弘	日本大学	長年にわたる本学会セミナーの企画・運営などへの貢献

学術賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 16 年度 2004	占部茂治	富士写真フイルム	ハロゲン化銀乳剤粒子形成の機構の解明と応用
	久下謙一	千葉大学	写真感光機構の解明と新しい応用展開に関する研究
17 年度 2005	丹羽公雄	名古屋大学	原子核乳剤を用いた手法によるニュートリノの研究
	星野 香	*富士写真フイルム	
	中村光廣		
	中野敏行		
	中村 琢		
	桑原謙一*		
	西山伸吾*		
18 年度 2006	御船博幸	富士写真フイルム	ハロゲン化銀乳剤の化学増感に関する研究
	半那純一	東京工業大学	大面積半導体薄膜材料の創製とイメージングへの応用

技術賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 8 年度 1996	五十嵐明	富士写真フイルム	直接感熱記録方式によるフルカラー記録材料の開発
	宇佐美智正		
	石毛貞夫		
	松本政雄	大阪大学	医用 X 線画像の画質評価と X 線スペクトルの測定
9 年度 1997	古舘信生	富士写真フイルム	カラー写真用新規発色剤（主としてマゼンタカップラー）の形成方法の研究開発
	萩原茂枝子	コニカ	カラー処理錠剤化システムの開発
	石田賢治		
	上田 豊		

10 年度	1998	神山宏二 松本正幸 大谷薫明	富士写真フイルム	デジタルラボシステムによる高精細カラーの研究開発
11 年度	1999	阿部隆夫 木田修二 間野 茂 渡辺 洋 朝武 敦	コニカ	キレート型染料熱転写記録の画像保存性
特別技術賞	1999	平野昭裕	富士写真フイルム	光伝導法によるハロゲン化銀中の写真感光過程に関する研究
12 年度	2000	田部 洋 大林啓治 斉藤洋一 笠原健三	東京工芸大学 コニカ	銀塩写真の現像機構に関する研究 空隙型インクジェット用光沢紙の研究
13 年度	2001	伊藤 忠 山田耕三郎 直井 隆 藤野 真 嶋田和充 角谷繁明	富士写真フイルム セイコーエプソン	印刷製版用ドライフィルム技術の開発 6色カラーインクジェットプリンタの高画質化に関する研究
14 年度	2002	富野直樹 山田哲生 益金和行 乾谷正史*	ニコン 富士写真フイルム デバイスマイクロ *富士写真フイルム	デジタル1眼レフカメラ ニコン D1 シリーズの開発 デジカメ用新規構造 CCD の研究開発
15 年度	2003	岩崎 仁 大原 弘 石坂 哲 本田 凡 島田文生	京都工芸繊維大学 コニカ	分光学的手法による写真感光材料の極微小構造体形成に関する研究 小焦点 X 線管を用いた X 線位相イメージング技術開発
16 年度	2004	茂本文雄 吉田和昭 大島直人	富士写真フイルム	小型高性能を実現した新デジタルミニラボシステムの開発
17 年度	2005	田中義治 廣田敏彦 開発 渉 竹本清彦 林 広子 碓井 稔	コニカ ミノルタ フォトイメージング セイコーエプソン	デジタル一眼レフでのボディ内蔵手ぶれ補正システムの開発 インクジェットプリンター用フォトクオリティ顔料インクに関する研究
18 年度	2006	福田和浩 近藤慶和 大石 清 吉岡康弘 大関智之 山根勝敏 都築博彦 塚田芳久	コニカ ミノルタ テクノロジーセンター 富士写真フイルム	大気圧プラズマ法による易接着処理技術の開発 水溶媒で塗布する医用ドライフィルムの技術開発

論文賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 8 年度	1996	飯塚宏之 台場信一 押山智寛 石井文雄	コニカ
			- 分子軌道法によるシアンカプラー発色反応のエネルギープロファイルの算出 - DIR カプラーの研究：分子計算によるタイミング基からの現像抑制剤放出速度の検討 - カプラーの反応性を予測する分子軌道パラメータの検討

		宮崎英男 鈴木誠治 高橋敦子 今田勝美*	富士写真フィルム *東京農業大学	EDTA 鉄キレート分解菌の探索
9 年度	1997	平野昭裕	富士写真フィルム	ラジオ波光伝導法による AgBr 乳剤粒子中の正孔の解析
10 年度	1998	木之下洋 三宅洋一*	コニカ *千葉大学	繰り返し JPEG 圧縮と画質—原画像の空間周波数性質の影響
11 年度	1999	御船博幸 阿部二郎 白井靖男 根本修克* 長瀬 裕** 宮田房江**	富士写真フィルム 東京工芸大学 *化学技術戦略推進機構 **相模中央化学研究所	シアニン色素のハロゲン化銀粒子への吸着の指数面選択性 二次非線形光学活性ビリジニウムベタイン化合物の分子設計
	1999	横山康明 長谷川隆行* 細井麻子** 津村徳道** 羽石秀昭** 三宅洋一*	東京工芸大学 *凸版印刷 **千葉大学	絵画の記録・再現を目的とした高精細カラーマネージメントシステムに関する研究
12 年度	2000	御船博幸	富士写真フィルム	臭化銀と銀および臭化銀と硫化銀の共存系における色素の選択吸着
13 年度	2001	三宅清照 谷 忠昭 入戸野 修*	富士写真フィルム *東京工業大学	粉末 X 線回折法によるハロゲン化銀乳剤粒子のクリスタリットのサイズの測定と結晶欠陥の評価
		野田 徹 桐谷秀紀*	三菱製紙 *三菱化学	透湿モデルによる写真ゼラチン層の硬膜におよぼす RC 支持体効果の評価
14 年度	2002	加藤和信 河戸孝二	富士写真フィルム	ヒドラジン造核伝染現象におけるジアゾニウム塩の作用
15 年度	2003	石原徹弥 大石慶太郎* 津村徳道** 三宅洋一**	特許庁 *松下電器産業 **千葉大学	視覚系空間周波数応答の方向依存性
16 年度	2004	安田庄司 江副利秀 谷口雅彦 伊藤 忠 山田耕三郎	富士写真フィルム	低 pH 造核系におけるミクロ現象抑制技術の開発
17 年度	2005	市川勝広 藤田広志*	名古屋市立大学病院 *岐阜大学	パーパターンを用いた医用画像ビューアの MTF 測定法
18 年度	2006	大関勝久 山本昇志 鶴瀬麻依子* 植田久美子* 津村徳道* 中口俊哉* 三宅洋一*	富士写真フィルム 三菱重工業 *千葉大学	塩化銀における双晶粒子形成に関する研究 DLP プロジェクタ照明下における物体の質感制御

進歩賞

年 度	氏 名	所 属	対 象	
平成 8 年度	1996	池洲 悟	コニカ	新規な骨格を持つシアン発色性化合物の研究
		周 世辛	セイコーエプソン	電子内視鏡画像の診断支援システム構築に関する基礎的研究
9 年度	1997	及川徳樹	富士写真フィルム	塩化銀乳剤粒子の物性と感光機構の研究

		有村秀孝	東京女子医科大学	医療用 X 線写真の粒状の Weiner スペクトルの濃度と管電圧に対する依存性に関する研究
10 年度	1998	森村公保	富士写真フイルム	ハロゲン化銀乳剤の硫黄増感に関する研究
		佐藤智生	京都大学	貴金属微粒子の光化学的作製と光物性に関する研究
11 年度	1999	大脇知徳	富士写真フイルム	電子スピン共鳴法によるハロゲン化銀のドーパ金属イオンに関する研究
12 年度	2000	宮田公佳	千葉大学	デジタルカラー画像の画像評価とその画像設計への応用に関する研究
		細川陽一	富士写真フイルム	ハロゲン化銀双晶平板粒子の形成機構に関する研究
13 年度	2001	山下克宏	富士写真フイルム	増感色素の吸着と会合に関する研究
14 年度	2002	柴 史之	千葉大学	単分散ハロゲン化銀粒子の粒子生成過程に関する研究
15 年度	2003	田坂知樹	富士写真フイルム	臭化銀微粒子に形成された銀のクラスターの電子顕微鏡による解析
16 年度	2004	赤堀博美	コニカ ミノルタ エムジー	銀塩光熱写真系における現像剤の電子移動酸化反応機構の解明に関する研究
17 年度	2005	栗辻安浩	京都工芸繊維大学	並列位相シフトデジタルホログラフィの研究
		山田勝実	東京工芸大学	画像情報の記録および表示を目的とした導電性高分子や分子機能材料の研究
18 年度	2006	手島健次郎	ペクセル・テクノロジーズ	自己組織化現象を用いた画像表示、光エネルギー変換材料の創製

ゼラチン賞

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 8 年度	1996	写真用ゼラチン試験法合同審議会： 会長鈴木伸治	写真用ゼラチンの試験法「バギイ法」の制定と普及
9 年度	1997	鐘ヶ江 稔 明治製菓	ゼラチンの分子量分布の調整に関する基礎的研究
10 年度	1998	隅田 卓 兵庫県立工業センター 安井三雄	「ゼラチン・にかわ」の研究及び業界指導における顕著な業績
11 年度	1999	戸田雄三 Fuji Photo Film B. V.	写真用ゼラチンの機能解明および銀塩カラー感光材料の開発・製造におけるゼラチンの機能解明に関する顕著な業績
12 年度	2000	青柳象平 千葉大学	電気泳動法によるゼラチンの高感度測定法の開発とゼラチン解析への応用
13 年度	2001	高橋稔招 コニカ	銀塩写真感光材料におけるゼラチン膜の硬膜に関する基礎的研究
14 年度	2002	大川祐輔 千葉大学	ゼラチンゾルのゲル化過程の基礎的研究
15 年度	2003	椿井靖雄 三菱製紙	ゼラチン膜の乾燥と硬膜および膜特性に関する研究
16 年度	2004	上田栄一 コニカ ミニルタ エムジー 岡村真一 *コニカ ミノルタ 長池千秋* テクノロジーセンター 倉地育夫*	高靱性シリカ・ラテックス・ゼラチン複合薄膜
17 年度	2005	伊藤典一 新田ゼラチン	写真用ゼラチンの物理化学性と写真性に関する研究およびゼラチン研究会の設立・運営に関する顕著な貢献
18 年度	2006	伊藤政人 ニッピ	ゼラチンゲルの性質と構造に関する研究および日本写真学会ゼラチン研究会設立・運営に関する貢献

グラフィックアーツ賞

年 度		氏 名	所 属	対 象
平成 8 年度	1996	該当者なし		
9 年度	1997	山田耕三郎 江副利秀 河戸孝二	富士写真フイルム	アシルヒドラーゼ造核反応の速度論的解析研究とそれに基づく新規造剤の開発

10 年度	1998	該当者なし		
11 年度	1999	神尾隆義 横川拓哉 珠川清巳	富士写真フイルム	熱現像カラー感光材料を用いたデジタルカラーブルーフシステムの開発
12 年度	2000	原田紀枝子	千葉大学	感光性ジアゾ化合物の画像への応用に関する研究
13 年度	2001	北村孝司	千葉大学	半導体レーザーを用いたヒートモード記録技術の研究
14 年度	2002	該当者なし		
15 年度	2003	安田庄司 江副利秀 谷口雅彦	富士写真フイルム	低 pH 造核系におけるマイクロ抑制技術の開発

東陽賞

年 度	氏 名	所 属	対 象	
平成 8 年度	1996	兼重正昭	コニカ	写真技術の普及・発展に対する顕著な貢献
9 年度	1997	茶谷 茂	元富士写真フイルム	写真の普及発展に対する顕著な貢献
10 年度	1998	該当者なし		
11 年度	1999	速水正明	日本感光色素研究所	感光色素による感光材料進歩への貢献
12 年度	2000	井上隆雄	写真家	創作写真を通じた写真文化・技術の普及と長年にわたる写真教育に関する範著な貢献
13 年度	2001	該当者なし		
14 年度	2002	豊田芳州	写真家	写真雑誌の編集・発行，写真の啓蒙書及び写真雑誌等への執筆，写真専門学校等での写真教育により，写真の普及に務めた顕著な業績
15 年度	2003	井上直夫	奈良文化財研究所	埋蔵文化財写真の撮影・保存技術の開発とその教育普及活動に対する貢献
16 年度	2004	荒井宏子	元東京都写真美術館	写真画像の保存修復に関する研究と，その知識の普及・啓蒙活動に努めた顕著な業績
17 年度	2005	中 淳志	写真家	紛争地域の遺跡・文化財のドキュメント写真による現状報告と，それによる世界的文化遺産保存活動への貢献
18 年度	2006	河内知生	便利堂	画像保存における単色および多色コロタイプ技法の開発・発展と普及に尽くした功績

会長表彰

年 度	氏 名	所 属	対 象
平成 16 年度	2004	大野 信	東京工芸大学
17 年度	2005	該当者なし	
18 年度	2006	カ メ ラ 技 術 研 究 会	

コニカミノルタ (旧コニカ) 画像科学振興財団写真研究奨励金

年 度	氏 名	所 属	対 象	
平成 8 年度	1996	滝川 厚	広島県立保健福祉短期大学	X 線スペクトルと写真コントラストに及ぼす散乱 X 線除去用グリッドの効果
9 年度	1997	山田勝実	東京工芸大学	チオール化合物の重合・解重合を利用した書き換え型画像情報記録
10 年度	1998	津村徳道	千葉大学	デジタルカメラにおける画質改善のための顔肌の分光反射率の実測とその解析

11 年度	1999	柴 史之	東北大学	コントロールダブルジェット法における単分散ハロゲン化銀粒子の臨界飽和度の直接測定とその核生成機構の検討
12 年度	2000	横山康明	東京工芸大学	高品位デジタルアーカイブシステム構築に関する研究
13 年度	2001	内田孝幸	東京工芸大学	有機電界発光素子に関する研究
14 年度	2002	手島健次郎	東京工芸大学	新規有機－無機ハイブリッド量子閉じ込め構造の構築
15 年度	2003	栗辻安浩	京都工芸繊維大学	奥行きが深い白色光再生 3 次元画像表示用ホログラム最適設計および収差補正デジタルホログラム設計のためのコンピュータ支援設計ツールの開発と実験的評価
16 年度	2004	中口俊哉	千葉大学	医用画像に向けたインクジェット印刷の評価とアルゴリズムに関する研究
17 年度	2005	若狭雅信	埼玉大学	半導体光触媒反応に対する磁場効果
18 年度	2006	市川勝弘	名古屋大学	モニタにおける物理的画質特性の新しい評価方法の開発

第 10 章 日本写真学会 行事記録

総会並びに春・秋研究発表講演会

平成 8 年 5 月 28 日～29 日	平成 8 年度年次大会並びに総会	於 アルカディア市ヶ谷
8 年 11 月 12 日～13 日	平成 8 年度秋季大会	於 千里ライフサイエンスセンター
9 年 5 月 27 日～28 日	平成 9 年度年次大会並びに総会	於 アルカディア市ヶ谷
9 年 11 月 20 日～21 日	平成 9 年度秋季大会	於 千里ライフサイエンスセンター
10 年 5 月 28 日～29 日	平成 10 年度年次大会並びに総会	於 ティアラこうとう
10 年 11 月 19 日～20 日	平成 10 年度秋季大会	於 千里ライフサイエンスセンター
11 年 5 月 25 日～26 日	平成 11 年度年次大会並びに総会	於 東京工業大学大岡山キャンパス
11 年 12 月 9 日～10 日	平成 11 年度秋季大会	於 京大会館
12 年 5 月 22 日～23 日	平成 12 年度年次大会並びに総会	於 機械振興会館
12 年 11 月 9 日～10 日	平成 12 年度秋季大会	於 京大会館
13 年 5 月 22 日～23 日	平成 13 年度年次大会並びに総会	於 千葉大学けやき会館
13 年 11 月 21 日～22 日	平成 13 年度秋季大会	於 京大会館
14 年 5 月 17 日	平成 14 年度総会	於 アルカディア市ヶ谷
	平成 14 年度年次大会は、ICIS に併催	
14 年 11 月 19 日～20 日	平成 14 年度秋季大会	於 京大会館
15 年 5 月 22 日～23 日	平成 15 年度年次大会並びに総会	於 中央大学駿河台記念館
15 年 11 月 12 日～12 日	平成 15 年度秋季大会	於 キャンパスプラザ京都
16 年 5 月 27 日～28 日	平成 16 年度年次大会並びに総会	於 東京工芸大学芸術情報館
16 年 11 月 16 日～17 日	平成 16 年度秋季大会	於 キャンパスプラザ京都
17 年 5 月 19 日～20 日	平成 17 年度年次大会並びに総会	於 機械振興会館
17 年 12 月 1 日～2 日	平成 17 年度秋季大会	於 キャンパスプラザ京都

合同講演会，セミナー，シンポジウム

平成 8 年度（1996 年度）		
平成 8 年 4 月 16 日	画像評価研究会	東京工芸大学中野キャンパス
	「デジタル画像の画質評価」	
8 年 5 月 27 日	第 4 回感光材料研究会	アルカディア市ヶ谷
	「有機及び無機光機能材料」	
8 年 6 月 14 日	第 4 回関西画像科学研究会	京大会館
	「インクジェット」	
8 年 6 月 20 日～21 日	カラーラボセミナー	東京卸売センター
	「アドバンストフォトグラフィーを加えたラボの新時代を探る」	
8 年 7 月 1 日～3 日	第 33 理工学における同位元素研究会	国立教育会館
8 年 7 月 19 日	第 2 回ゼラチン研究会	JCII ビル
	「ゼラチンの物理と化学，明日をめざして」	
8 年 9 月 10 日～13 日	カラーフォーラム JAPAN '96	幕張メッセ